

八街市指定ごみ袋取扱規程

(趣旨)

第1条 この規程は、市民がごみ収集場所へ排出する家庭ごみに使用する袋
(以下「指定ごみ袋」という。)に関し、必要な事項を定めるものとする。

(指定ごみ袋取扱対象者)

第2条 指定ごみ袋の卸売りができる者は、次の各号に掲げる条件を満たす者とする。

- (1) 八街市内に本社又は支社(以下「事務所」という。)があること。
- (2) 次条第2項第3号アからウの税金の滞納がないこと。
- (3) 法人登録が1年以上経過していること。ただし、市長が認める場合はこの限りでない。

(指定ごみ袋取扱申請)

第3条 指定ごみ袋を卸売りしようとする者(以下「申請者」という。)は、八街市指定ごみ袋取扱申請書(別記様式第1号)を市長に提出しなければならない。ただし、申請者は、指定ごみ袋の円滑な流通及び小売店の利便性を考慮し、八街市内に事務所を有し、かつ小売りは行わないものとする。

2 申請者は、次の各号に掲げる書類を八街市指定ごみ袋取扱申請書に添付しなければならない。

- (1) 申請者が法人である場合は、定款及び登記簿謄本
- (2) 申請者が個人である場合は、履歴書及び住民票の写し
- (3) 納税証明書(ただし、主たる事務所及び事業活動が市外の場合にあつては、当該事務所の所在及び事業活動する市町村の発行した納税証明書)

ア 法人税(申請者が法人に限る。)

イ 所得税(申請者が個人に限る。)

ウ 市税(法人市民税、軽自動車税、固定資産税、市県民税(個人に限る。))

エ 法人等の設立・変更等報告書の写し(千葉県及び八街市届出書)

(4) 業務履歴書

- (5) 指定ごみ袋の仕様書及び見本
- (6) 販売予定価格一覧表
- (7) 指定ごみ袋の引張強度算定表
- (8) その他市長が必要と認める書類

- 3 市長は、第1項の申請に係る指定ごみ袋が第9条各号に定める規格に適合しているときは、八街市指定ごみ袋取扱承認書（別記様式第2号）により申請者に通知し、指定ごみ袋の卸売りの委任を行うものとする。
- 4 前項の委任期間は2年とする。なお、新規分は、甲の指定する日までとする。
- 5 市長は、第1項の申請について適合していないときは、八街市指定ごみ袋取扱不承認書（別記様式第3号）により理由を付して申請者に通知するものとする。
- 6 委任期間満了後、指定ごみ袋を引き続き卸売りたい場合は、八街市指定ごみ袋取扱更新申請書（別記様式第4号）を提出するものとする。
- 7 第3項の承認を受けた申請者は、指定ごみ袋の卸売を開始しようとするときは、市と指定ごみ袋の卸売に関する協定を締結しなければならない。

（指定ごみ袋取扱店番号の表示）

第4条 前条第7項の規定により協定を締結した者（以下「代理店」という。）は、指定ごみ袋及び外袋の表面に代理店番号を表示しなければならない。

- 2 代理店は、外袋の表面に家庭用品質表示法（昭和37年法律第104号）及び製造物責任法（平成6年法律第85号）の規定による表示をしなければならない。

（指定袋ごみ取扱の休止又は廃止）

第5条 代理店は、指定ごみ袋の代理店を休止又は廃止しようとするときは、八街市指定ごみ袋取扱休止（廃止）届出書（別記様式第5号）を提出しなければならない。

（代理店の責務）

第6条 代理店は、指定ごみ袋の製造、品質管理及び流通が円滑に行われるように努めなければならない。

- 2 代理店は、月毎の実績報告について取りまとめ、翌月10日までに市長に

報告しなければならない。

- 3 代理店は、市長から指定ごみ袋の品質及び流通について報告を求められたときは、速やかにこれに応じなければならない。

(指定ごみ袋の小売)

第7条 指定ごみ袋を小売りしようとする者は、指定ごみ袋小売店の登録を八街市指定ごみ袋販売登録書(別記様式第6号)により行わなければならない。

(指定ごみ袋の種類)

第8条 指定ごみ袋は、次条に規定する要件に適合する袋で、「もやせるごみ(特大)」・「もやせるごみ(大)」・「もやせるごみ(小)」・「もやせないごみ」(陶磁器類・ガラス類)・「カン」・「ビン」・「プラスチック製容器包装」・「ペットボトル」・「金物・小型家電・硬質プラスチック」・「かん電池」の10種類とする。

- 2 指定ごみ袋の種類は、市が定める計画に基づいて、変更することができる。

(指定ごみ袋の規格)

第9条 指定ごみ袋の規格は、次の各号のとおりとする。

- (1) 材質 プラスチック製容器包装 低密度ポリエチレン
プラスチック製容器包装以外 高密度ポリエチレン

- (2) 大きさ 別記様式第7号のとおりとする。

- (3) 袋の色 もやせるごみ(特大)・(大)・(小) 乳白色
もやせないごみ(陶磁器類・ガラス類) 赤 色
カン 緑 色
ビン 黄 色
プラスチック製容器包装 透 明
ペットボトル 水 色
金物・小型家電・硬質プラスチック 紫 色
かん電池 オレンジ色

- (4) 厚 さ 0.03mm もやせるごみ(小)・もやせないごみ
(陶磁器類・ガラス類)・かん電池は、0.025mm

- (5) 臭 い フィルム内外面に異臭(悪臭)が無いこと。

(6) 印刷 プラスチック製容器包装は赤色、プラスチック製容器包装
以外は黒色印刷とする。印刷レイアウトについては、別記様式第8号-①
～⑩のとおりとする。

(指定ごみ袋仕様及び表示)

第10条 指定ごみ袋(かん電池は除く。)は、各種類毎に10枚1セットと
して別記様式第9号-①～⑨の外袋へ、1枚毎に取り出せる形態で入れるも
のとする。

2 「かん電池」の指定ごみ袋は「カン」の外袋内に1枚入れるものとする。
(その他)

第11条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成21年4月1日から実施する。

(経過措置)

2 平成21年3月31日までに製造された指定袋で、現に在するものは、使
用できるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この規程は、平成30年4月1日から実施する。

(経過措置)

2 平成30年3月31日までに製造された指定ごみ袋で、現に在するものは、
使用できるものとする。